



OSC2026 Hokkaido セミナー

OSSで業務改善してみよう ～プリザンター入門＋実践テクニック

小さく始めるOSSローコード はじめての一步と、自習では気づけない実践ノウハウ10選

担当 : プリザンター Users Community / 開催日 : 2026年6月27日

講師紹介



柴田 剛

プリザンター Users Community

国内唯一の「プリザンター専任」
SIerに所属

札幌市在住

01

プリザンターを使った
システム開発

02

プリザンター認定
トレーニングのトレーナー

03

OSSプリザンターの
コントリビュータ

プリザンター Users Community とは



主に Facebook 上で活動するコミュニティ

グループページ (facebook.com/groups/pleasanter/) で情報交換や質問対応を実施しています。



各地の OSC に有志でブースを出展

全国各地のオープンソースカンファレンス（OSC）に、コミュニティの有志がブースを出展しています。



開発元のインプリム社も別枠で出展

開発元のインプリム社は、OSC に「プリザンター Users Group」として別枠で出展しています。

本日の流れ

前半

プリザンター紹介&デモ

- どんなツールか／立ち位置
- 小さく始めて育てる考え方
- デモ：テーブル・リンク・サマリ

後半

実践ノウハウ10選

- 便利ワザ 5つ
- アクセス権の落とし穴 3つ
- スクリプト運用の注意 2つ



前半

プリザンターって、
どんなツール？



Pleasant
Business Application Platform

● WHAT IS PLEASANTER

ブラウザだけで業務アプリが作れる、国産OSS

ノーコード/ローコード

基本はコード不要。
少しのプログラムでさらに拡張
できる

Web データベース

案件・顧客・備品…
表形式の業務をまるごと

国産・日本語

メニューも情報も日本語。
安心して導入できる

やりたい業務



テーブルを作る



すぐ使える業務アプリ



Pleasant
Business Application Platform

● POSITIONING

日本語で本格的に使うなら、ほぼ唯一無二

OSSのノーコード・ローコードは **そもそも数少ない**。
日本語で使える本格派となれば、プリザンターは
ほぼ唯一の選択肢。

✓ 商用SaaSと違う

ライセンス費用ゼロから始められ
、データは自社の手の中

✓ 国産の安心感

日本語の公式情報・コミュニティ
・事例が豊富

✓ Enterprise でも

中小の小規模から大企業の基幹周
辺まで実績

● SMALL START

小さく始めて、良ければ本格運用へ



Pleasant

Business Application Platform

なぜ小さく始められる？

OSS

ライセンス費用ゼロ。
まず試せる

オンプレで動く

自社サーバ・自社データ。
持ち出さない安心

作り直しが容易

ノーコードだから
現場で素早く改善

① 試す

一部署・1業務で
スモールスタート

② 広げる

効果を見て
隣の業務へ展開

③ 本格運用

全社の基盤として
本格活用

ここからデモ：3ステップで体感

1

テーブルを作る

業務の「表」を定義。
項目を置くだけでアプリに

2

リンクを作る

テーブル同士をつなぐ。
マスタ参照で入力をラクに

3

サマリを作る

件数・合計を自動集計。
親テーブルに数字を返す



後半

自習では気づけない 実践ノウハウ 10選

1

便利ワザ

リンクの選択肢の表示をカスタマイズする

POINT

選択肢に出せるのは親の「タイトル項目」だけ。でも中身は自由に組み立てられる

- 親テーブルのタイトル項目を複数項目の組み合わせで構成すれば、コードや名称を入れて選びやすくできる。

2

便利ワザ

一覧編集種別を使いこなす

POINT

一覧画面の見た目のまま、各項目を直接入力・編集できる

- 項目ごとに編集の種別（挙動）を設定可能。まとめて・素早く直したい運用で効く。

3

便利ワザ

「ビュー」のフィルタ条件を標準機能に使う

POINT

ビューのフィルタ条件を、各機能の「条件指定」に流用できる（プリザンター独特）

- 計算式・サマリ・通知・リマインダーなどの標準機能で、ビューのフィルタ条件をそのまま条件にできる。

4

便利ワザ

複数選択の分類項目をエクスポートする

POINT

出力は2通り選べる：「1列にまとめる」 / 「選択肢ごとに列を分ける」

- 1列出力では選択値が「配列形式の文字列」になる。選択が1つだけでも必ず配列形式になる点に注意。

	A	B
1	タイトル	分類A
2	データ 1	["a"]
3	データ 2	["b"]
4	データ 3	["a","b","c"]

	A	B	C	D	E
1	タイトル	分類A[a]	分類A[b]	分類A[c]	分類A[d]
2	データ 1	1			
3	データ 2		1		
4	データ 3	1	1	1	

5

便利ワザ

インポートのキーを実質「複数項目」にする

POINT

キーに指定できるのは1項目だけ。でも「タイトル項目の構成」を使えば実質複数キーにできる

- タイトル項目を、キーにしたい複数項目の組み合わせで構成→そのタイトルをインポートのキーに指定する。
- インポート専用項目を作り、サーバスクリプトで作成・更新時にインポート専用項目に複数項目を結合する方法もある。

6

落とし穴

継承元は「直近の上位フォルダ」ではない

× 「すぐ上のフォルダから引き継がれるはず」 —— とは限りません

POINT

継承元は、上位フォルダを辿って「最後に手動でアクセス権を設定した」フォルダ

- 直近の親とは限らない。途中が手動設定なしなら、さらに上のフォルダが継承元になる。必ず確認を。

7

落とし穴

アクセス権は「足し算」しかできない

× 「あとで個別に除外すればいい」—— できません

POINT

一度付けた権限は、別のルールで引き算（削除）できない

- グループに付けた権限を、グループ内の特定の人だけ外すこともできない。

8

落とし穴

アクセス権が消える、たった1つの例

POINT

権限が消えるのは「レコードのアクセス制御」でだけ起こる

- 作成時ルールで自動設定された権限が、更新時の自動ルールで別の権限に「置き換わる」場合のみ。

9

落とし穴

テーブル操作は「スクリプト」の方が速い

POINT

テーブル操作は、サーバスクリプトよりスクリプトが速いことがある

- サーバ側は利用者が増えるほど負荷も増える。「何でもサーバスクリプト」は遅くなることも。
- スクリプトはJavaScriptをブラウザが直接実行。サーバスクリプトは.NETライブラリ（ClearScript）経由で動くため、オーバーヘッドが発生する。

10

落とし穴

共有サーバスクリプトの実行タイミングが変わった

POINT

2026年5月以降のバージョンで、共有サーバスクリプトの実行回数が変更

- 従来：複数のサーバスクリプトが動くと、各スクリプトの実行前に毎回、共有サーバスクリプトが実行されていた。
- 変更後：複数実行されても、最初に1回だけ共有サーバスクリプトが実行される。既存の共有を使う場合は挙動を要確認。



前半

小さく始められるOSSローコード

日本語で唯一無二。OSS×オンプレだから、費用ゼロ・自社データのまま試せる。

後半

落とし穴を知れば、自習が加速する

便利ワザ5つと、アクセス権・スクリプトの注意5つ。知っていればハマらない。

まずは触ってみる —— 困ったら、専門家へ。



ありがとうございました

プリザンターを、まずは小さく始めてみませんか？

公式サイト：プリザンター Users Community (Facebook)

お問い合わせ：<https://www.facebook.com/groups/pleasanter/>